

●一斉学習
■同時進行型

実践タイトル 電子黒板でプレゼンテーションをしよう

本時のねらい

教科書の文章の資料提示や論述の工夫を明らかにし、それを自分のプレゼンテーションに生かす。そこで、指導者用デジタル教科書を使い、見つけ出した工夫を電子黒板で説明し合ったり、自分のプレゼンテーションにどう取り入れるかを電子黒板を使って説明したりする活動を行うようにする。

主に活用したICT機器・教材・コンテンツ等とそのねらい

電子黒板

- ・教材の文章からとらえた資料提示や論述の工夫について電子黒板を活用して説明する。
- ・自分が新たに行おうとしている資料提示や論述の工夫について電子黒板を活用して説明する。

指導者用
デジタル教科書

- ・自分がとらえた資料提示や論述の仕方の工夫についてデジタル教科書を使って説明し合う。

参考にしてほしいポイント

- ・デジタル教科書を活用した説明や実物投影機によるノートの提示で、それぞれの解釈を効果的に伝え合うことができる。
- ・電子黒板を活用したプレゼンテーションで、説明する能力や学習への意欲が高まる。

学習の流れ(分)		主な学習活動と内容	ICT機器・教材、コンテンツ等
本時の展開	導入 0	○前時につくったプレゼンテーションの資料提示の工夫を説明し合い、本時の活動への意欲を持つ。 ○本時の学習で明らかにすることを話し合う。 ・本時のめあて「筆者が自分の考えをどうやって読者に納得させようとしているかを説明し合い、効果的な資料提示や述べ方について考えよう」	・電子黒板 ・児童が前時につくったプレゼンテーション(写真やグラフを取り込んだもの)(写真1)
	展開 5	○筆者が読者をどのように説得しようとしているか、資料の活用の仕方を中心に考え、根拠を持って話し合い、課題の解決をする。 ○筆者の説得の仕組みと意図についてまとめる。 ・本時のまとめ「相手を納得させるためには、偏りなく情報を示すことが必要・問題点やその解決策を示すことも大切」	・電子黒板 ・指導者用デジタル教科書(国語)(写真2) ・文章構成図
	まとめ 35	○資料提示や論述の工夫を自分のプレゼンテーションにどのように生かすか考える。 ・情報をさらに広く集めるために本を読む。	・電子黒板(写真3)
	45		



写真1: より効果的なプレゼンのための課題をつかむ



写真2: 解釈の根拠をデジタル教科書で説明する



写真3: 新たに工夫したプレゼンを説明し合う

児童生徒の反応

自分が考えた持続可能な社会への取り組み「未来についてのプレゼンテーション」を資料を提示しながら説明するので、説明しやすかった。また、プレゼンテーションを聞く方にとっても、資料を見ながら聞くことができるので分かりやすかった。

活用効果

評価の観点	話す・聞く能力・読む能力
具体的変容	・プレゼンテーションを行う活動を通して、自分の考えを効果的に伝えるための構成について考え、工夫して話す力がついた。 ・プレゼンテーションを効果的なものとするため、教科書の文章の構成や資料提示の工夫について、その効果まで考えて読むようになった。

実践の手応え

プレゼンテーションという言語活動を設定し、話す・聞く活動、読む活動に目的や課題意識を持たせることができた。電子黒板で写真やグラフを提示しながらプレゼンテーションを行う活動に、児童は強い関心と意欲を示した。デジタル教科書に線を引いたり拡大したりして、自分の解釈を説明する場面を多く設定し、児童の言語能力を高めることができた。